

2015年12月期 第1四半期決算説明会



ヤマハ発動機株式会社
2015年5月12日

本日も説明する内容

2015年12月期 第1四半期決算

上席執行役員 墨岡 良一

- 業績予想について

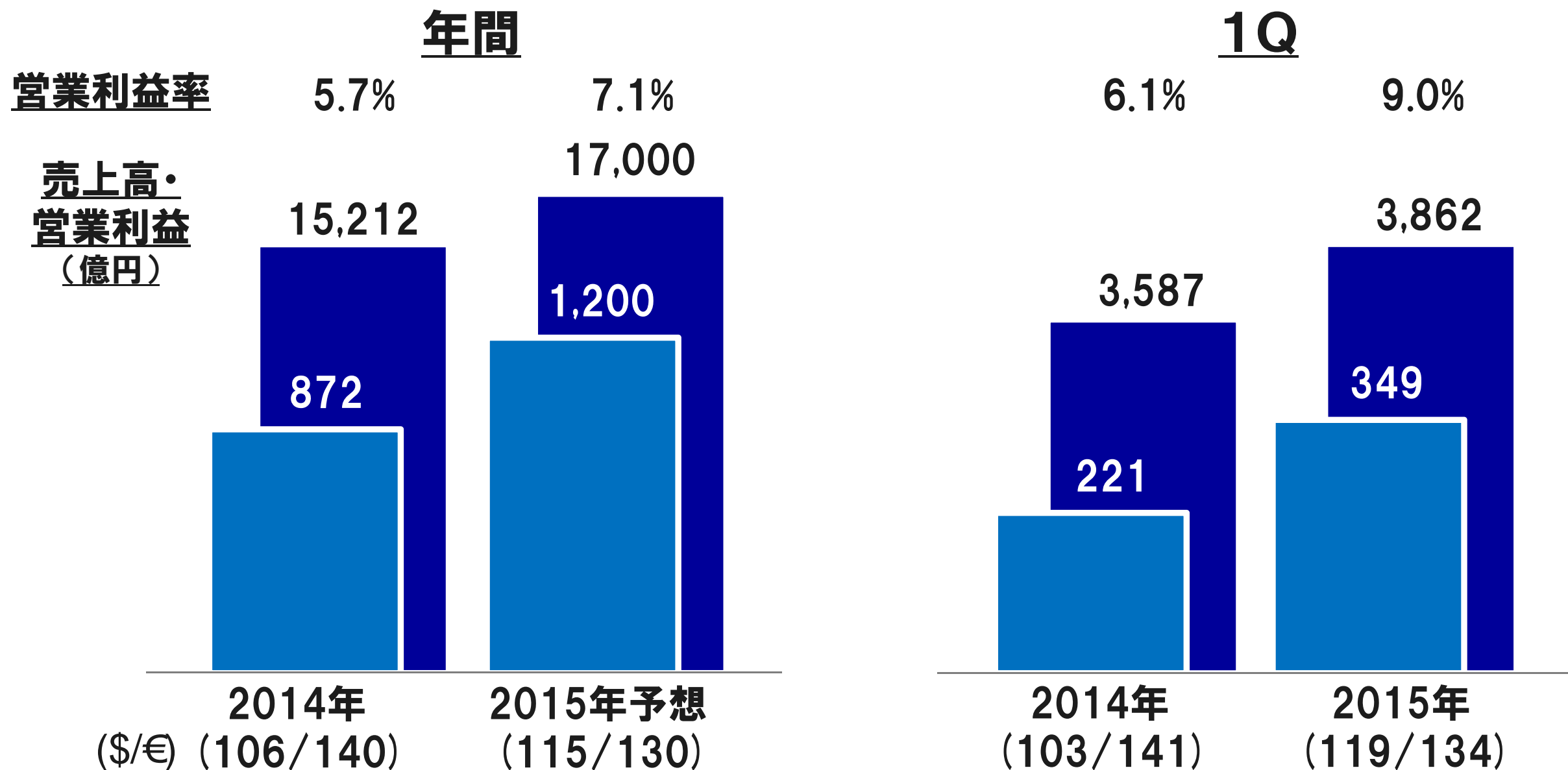
この説明資料内で述べられているヤマハ発動機株式会社の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が合理的と判断したもので、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、様々な要因の変化により大きく異なることがありますことをご承知おき下さい。実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済状況及び製品需要の変動、為替相場の変動等が含まれます。

- **全体：**
増収(108%)・増益(158%)
年間計画達成に向けて、収益体質改善進む。

- **主な要点：**
 - 先進国：大幅な増収・増益。
：高価格商品増加により二輪車は黒字転換、
マリンは営業利益率20%を上回る。
 - 新興国：前年並み。
：原価低減・新商品投入効果が台数減少を吸収。

- **各事業：**
2Q以降、新商品投入等により、販売・収益の改善モメンタム続く。

- 前年比 増収(108%)・増益(158%)
年間計画達成に向けて、収益体質改善進む。

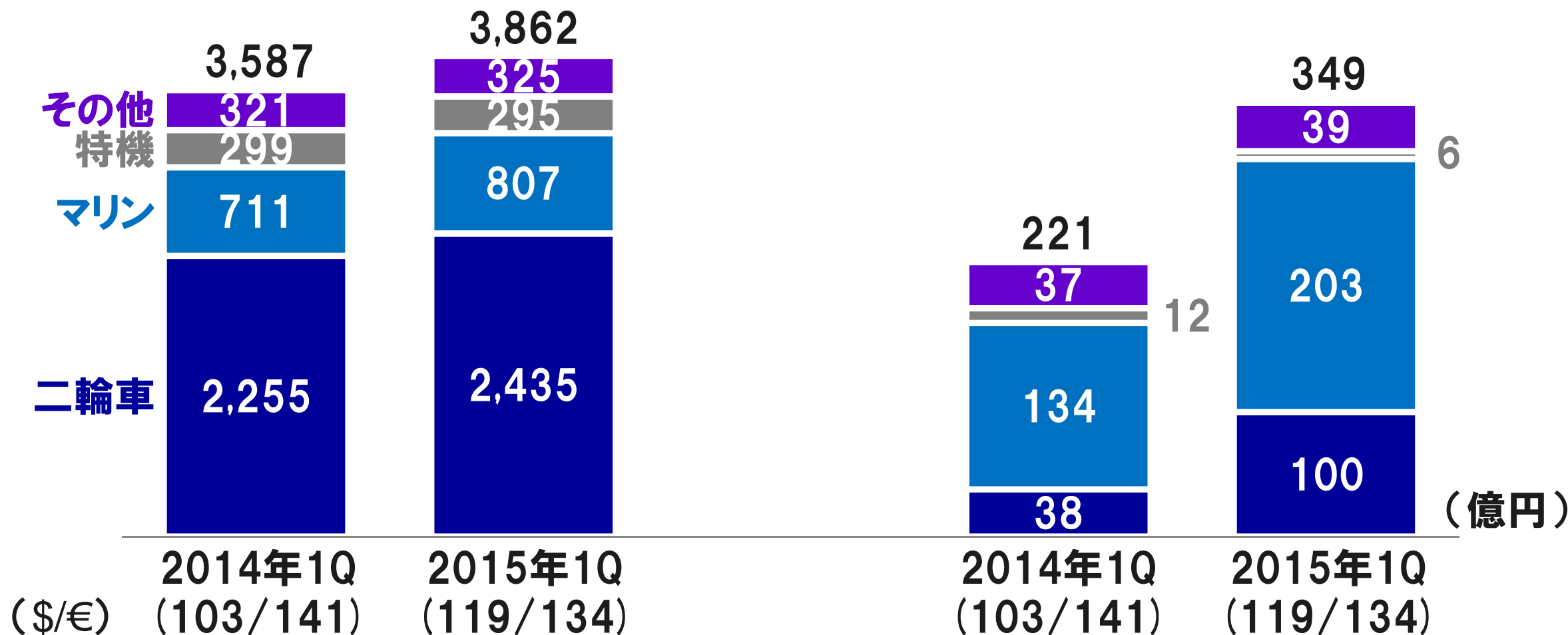


事業別 売上高・営業利益

- 二輪車：増収・増益。先進国は黒字転換する。
- マリン： 増収・増益。営業利益率は20%を上回る。
- 特機・その他：一時的に前年並み。昨年の消費増税影響等による。

売上高

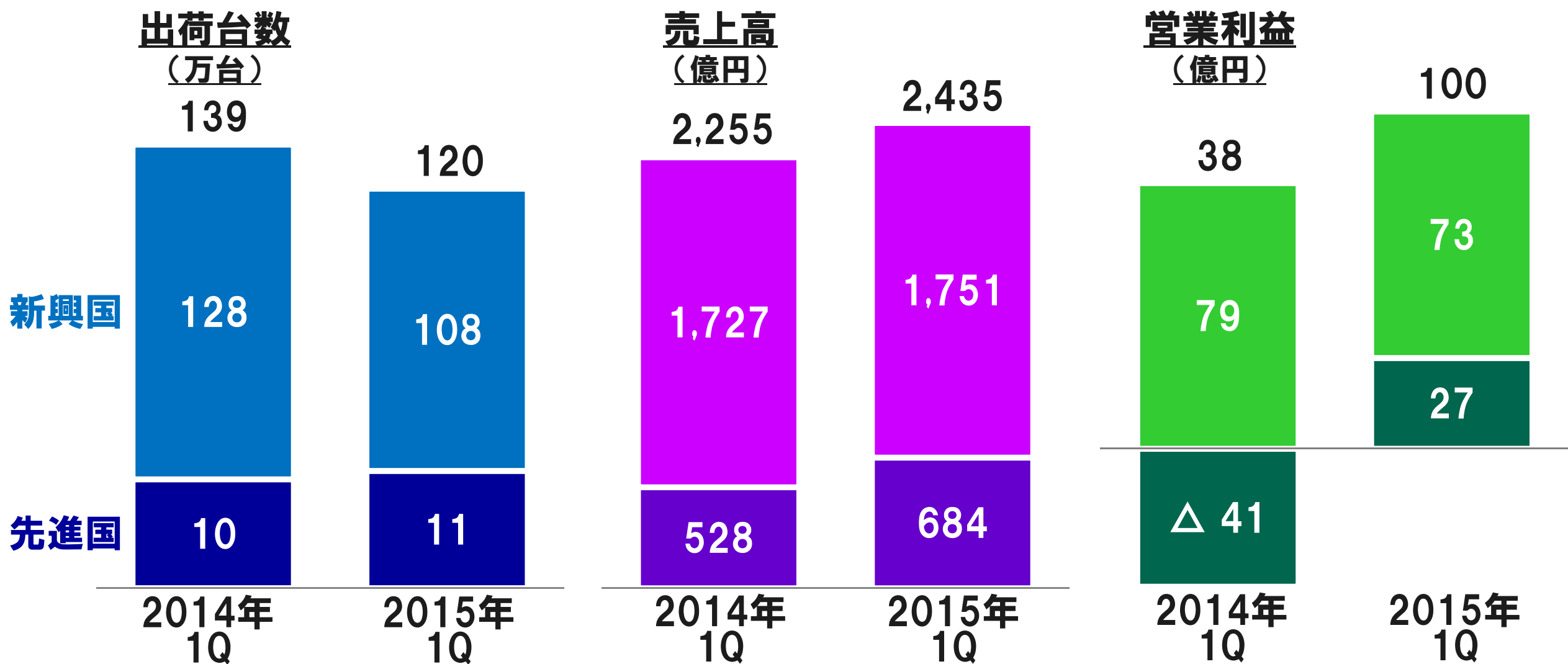
営業利益



※ その他：産業用機械・ロボット含む

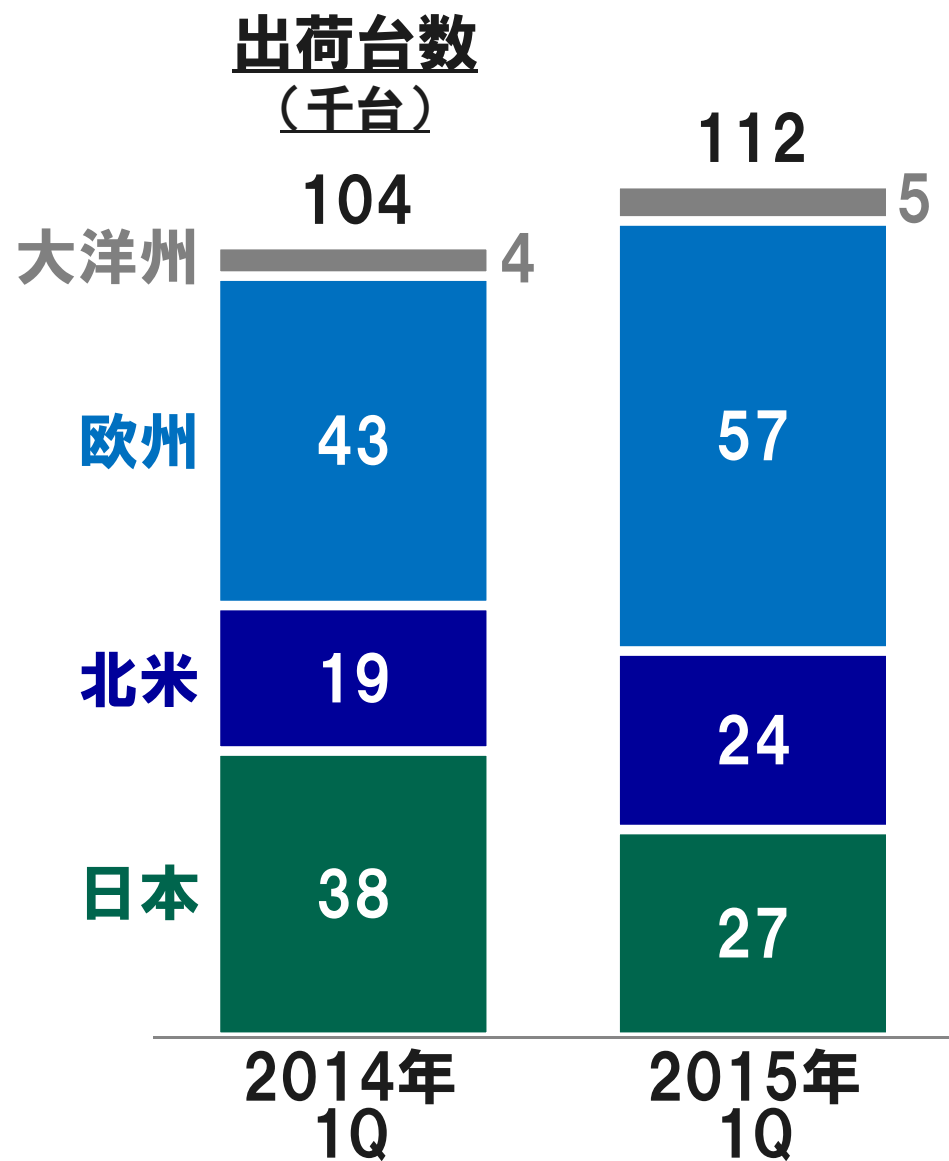
二輪車事業：全体状況

- 先進国：高価格商品増加により、大幅な増収増益（黒字転換）。
- 新興国：原価低減・新商品投入効果が台数減少を吸収して、前年並み。



二輪車事業：先進国市場

- 欧米：総需要回復・新商品投入効果により、販売増加続く。
- 日本：大型は販売増加続き、原付は一時的販売減少（消費増税影響）。



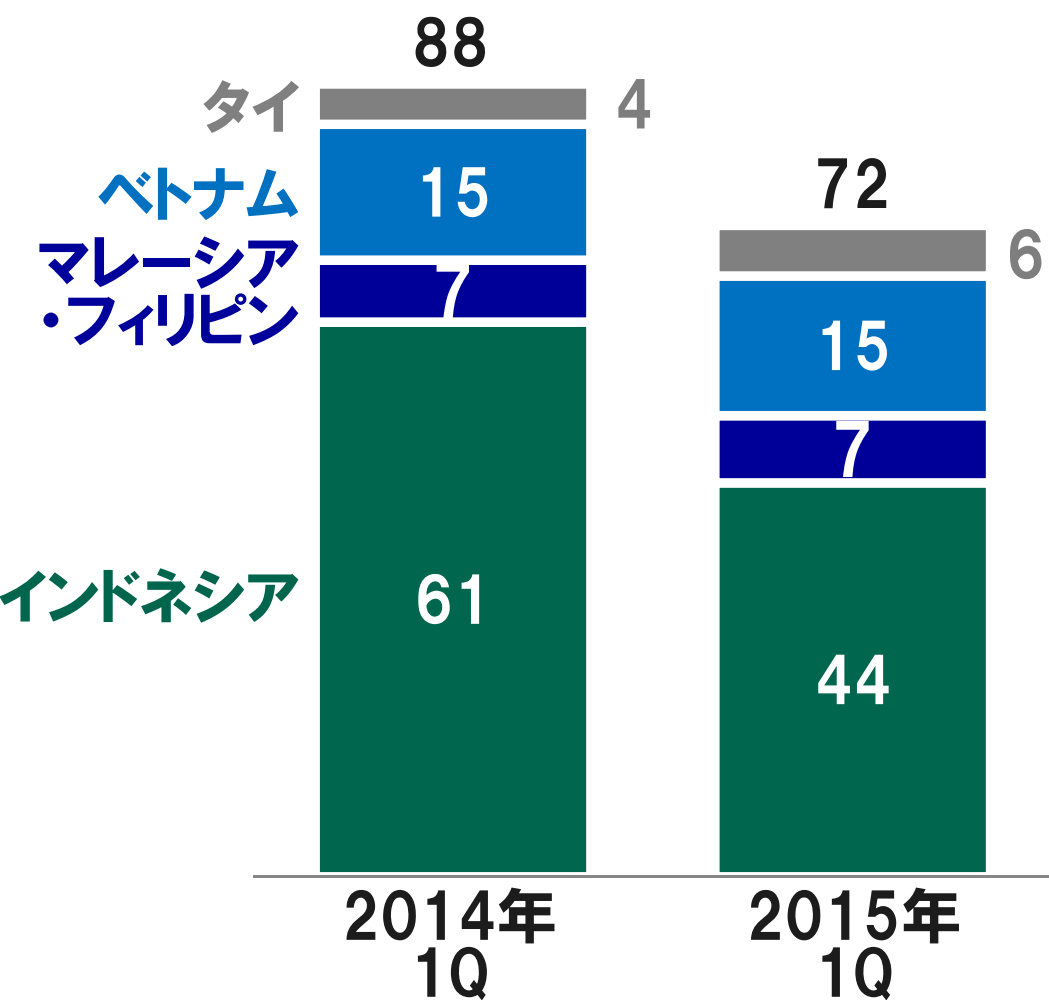
YZF-R1
(2015年3月)

二輪車事業：アセアン市場

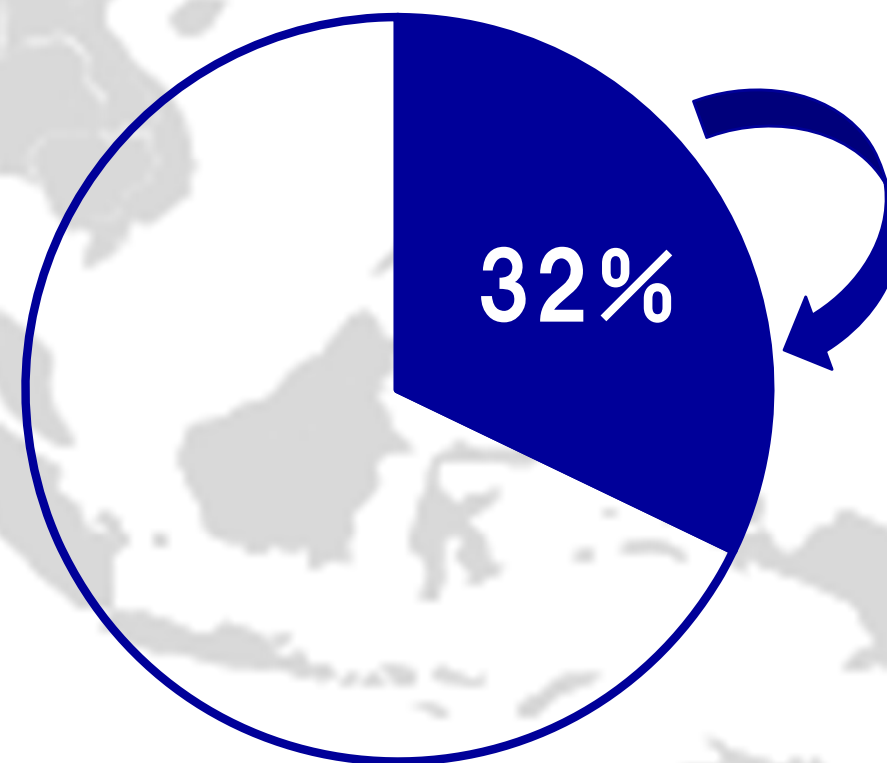
- インドネシアは、総需要減少影響等で販売減少。
- 2Q以降もプラットフォームモデル投入進み、収益体質改善進む。

出荷台数
(万台)

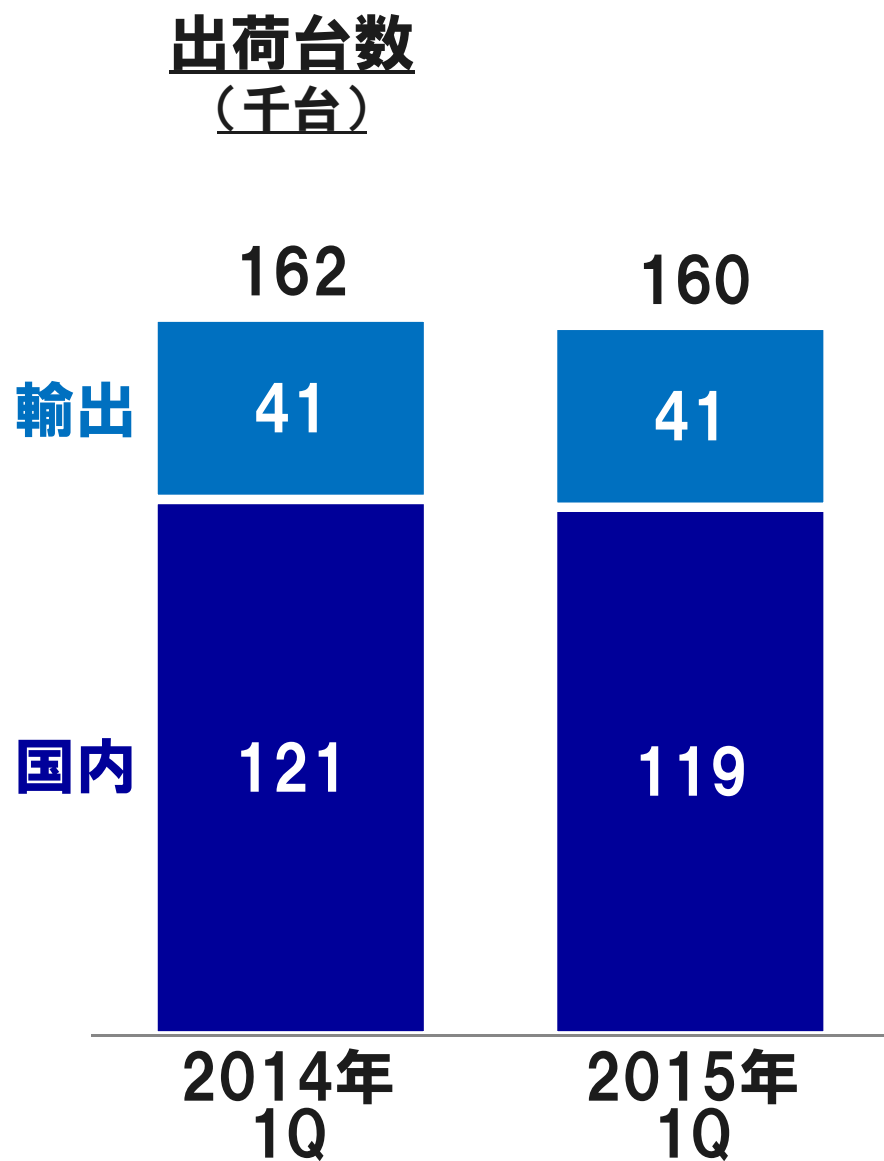
主要国におけるプラットフォームモデル投入
状況(2015年1Q出荷台数実績)



インドネシア・タイ・ベトナム3国

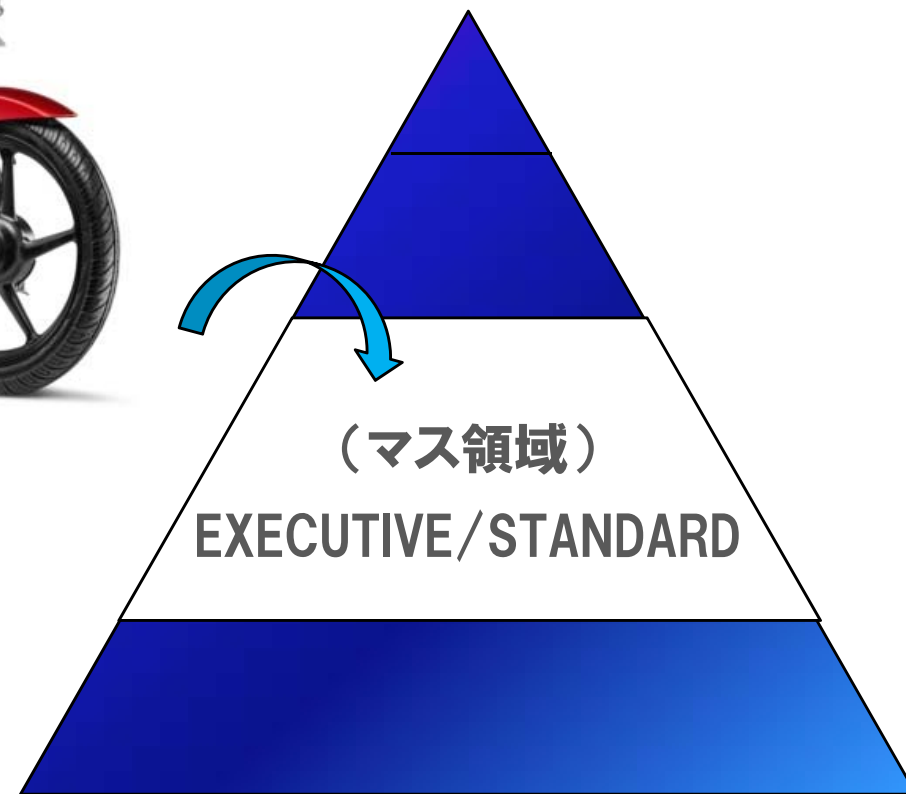


- 総需要・当社販売ともに、前年並み。
- 2Q以降、新商品投入進み(4月・マス領域)、販売増加へ。

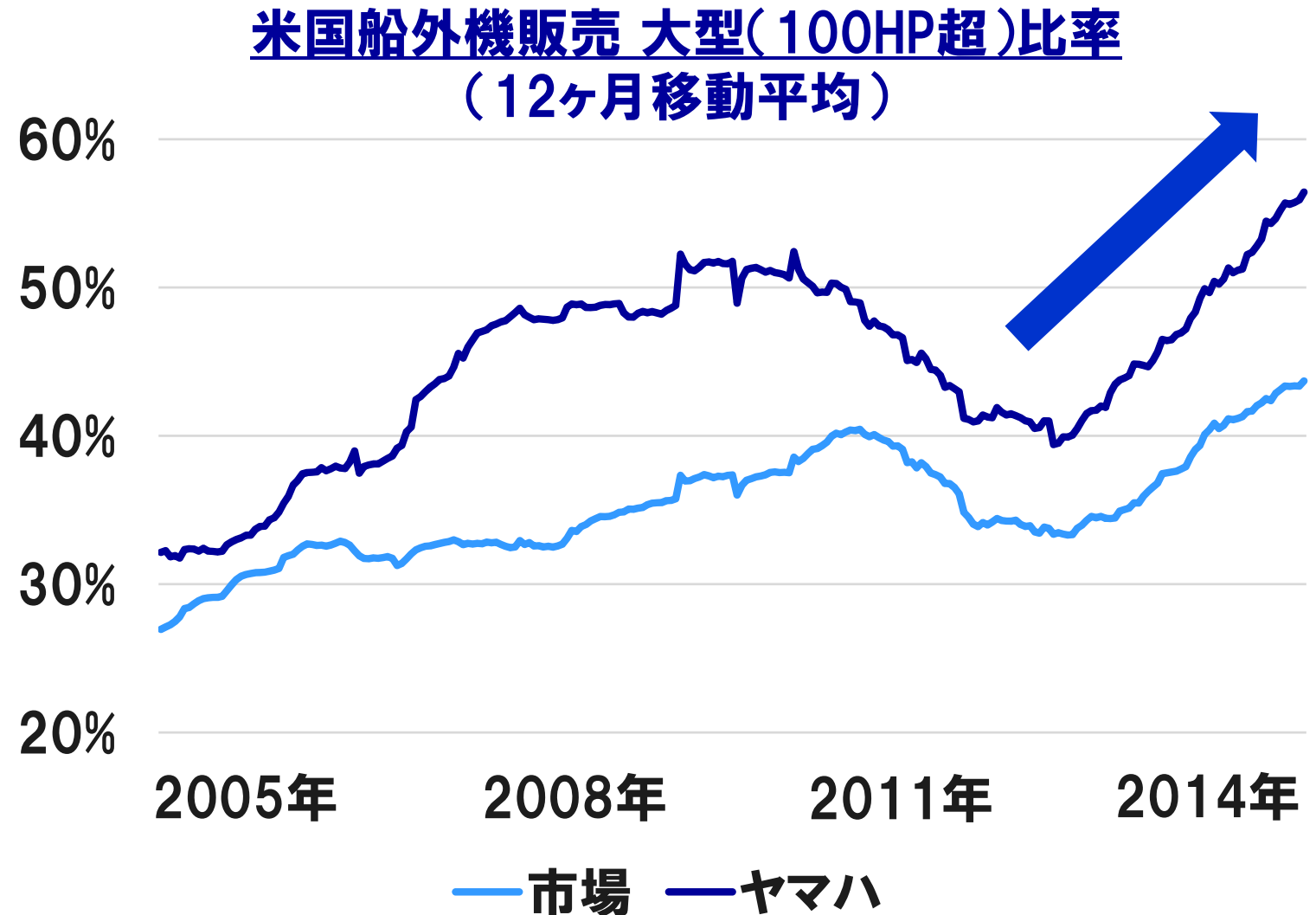
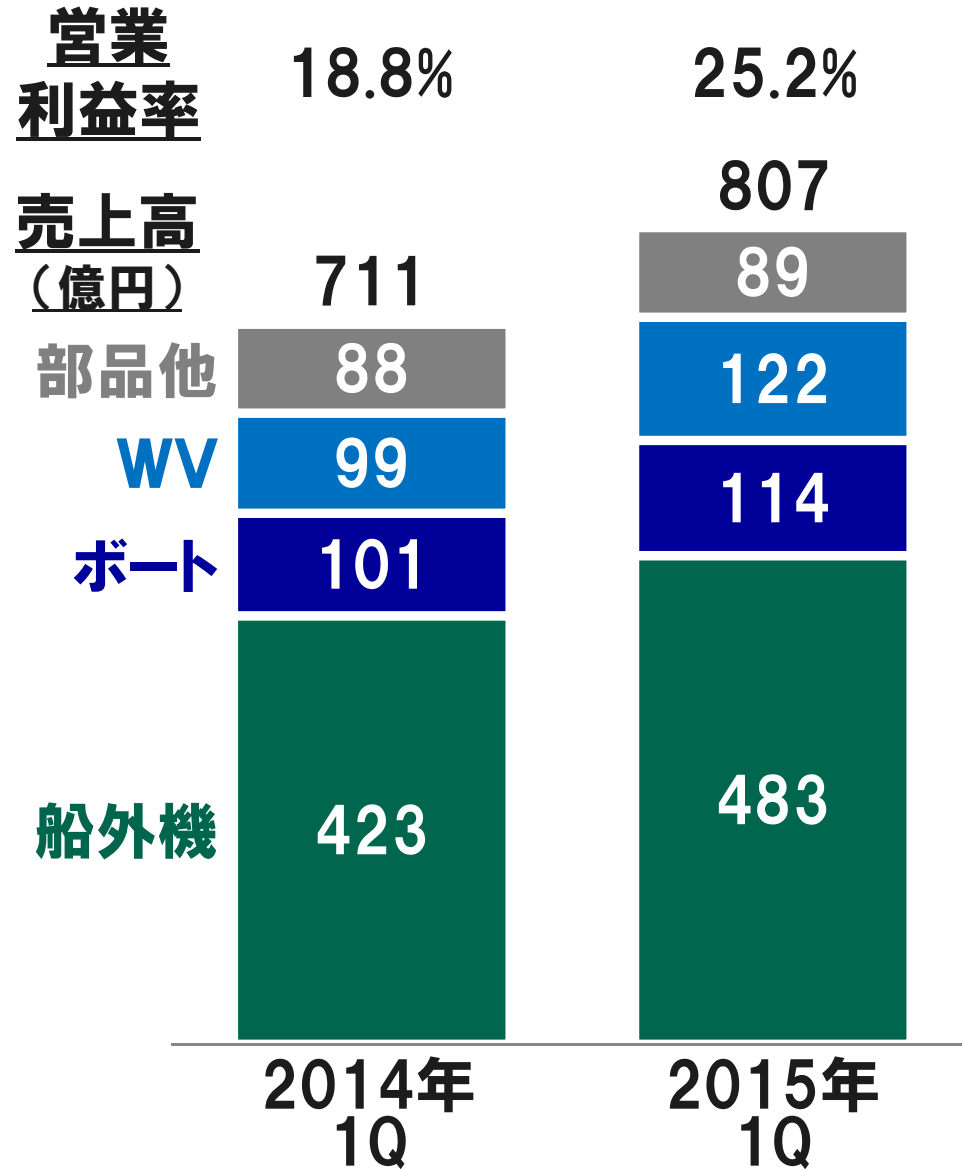


Saluto
(2015年4月)

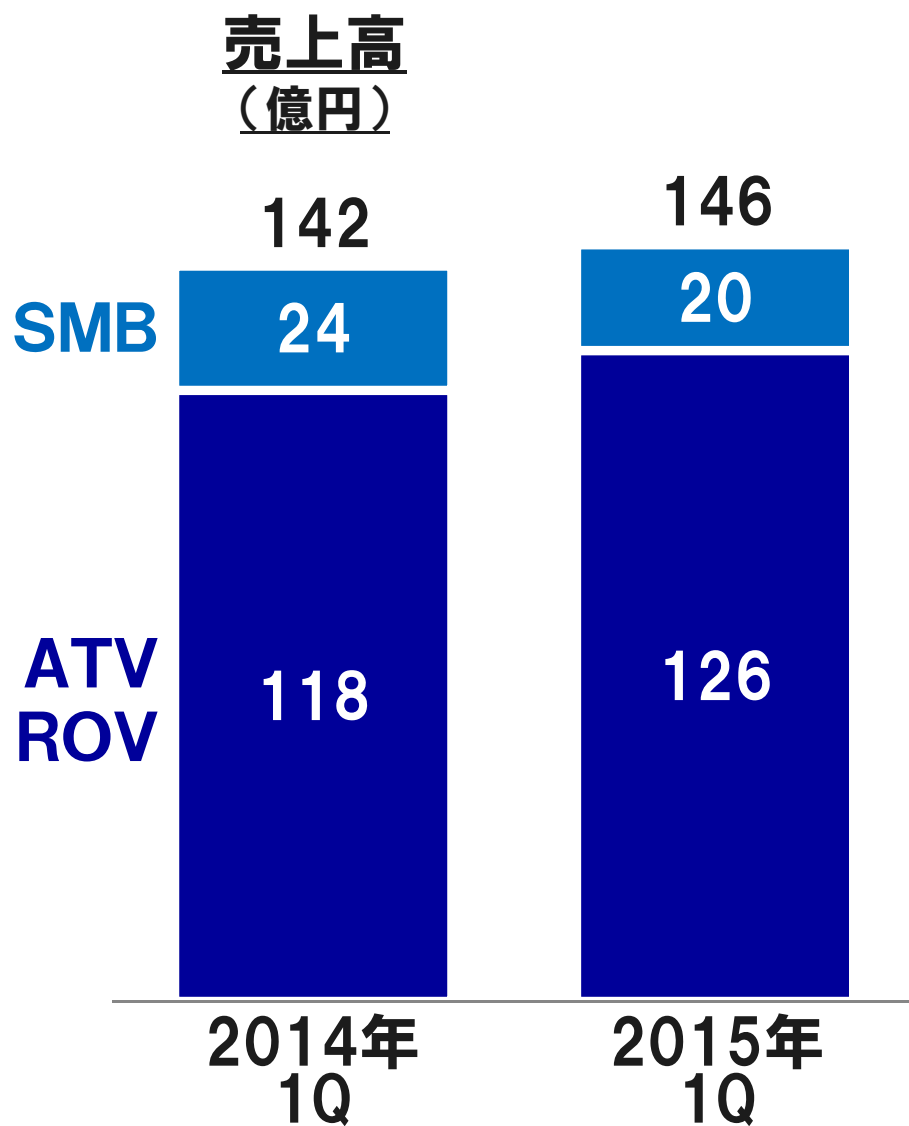
インド 商品カテゴリー



- 営業利益率は20%を上回る。
- 高価格商品増加(大型船外機へのシフト)により、収益性向上続く。



- ROV: 2Q以降スポーツ商品投入続き(3月第1弾)、販売増加へ。
- SMB: 為替影響(ルーブル安)により減少。



Wolverine
(2015年3月)



YAMAHA

Revs Your Heart

事業別 売上高・営業利益（1Q）

売上高（億円）

	1Q		対前年
	14年実績	15年実績	
二輪車	2,255	2,435	180
マリン	711	807	95
特機	299	295	△4
その他	321	325	3
合計	3,587	3,862	275

営業利益（億円）

二輪車	38	100	62
マリン	134	203	70
特機	12	6	△6
その他	37	39	2
合計	221	349	128

営業利益率（％）

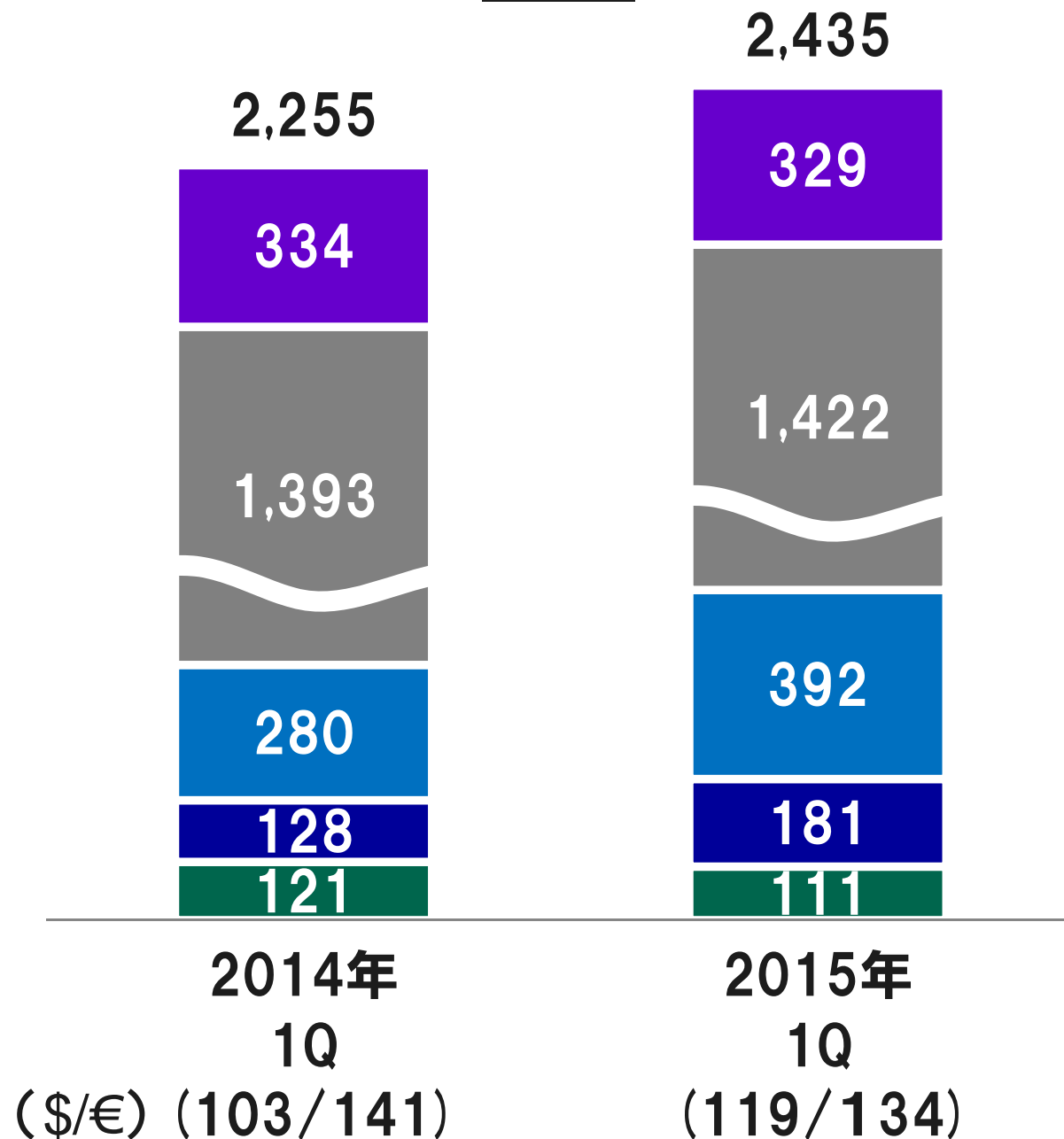
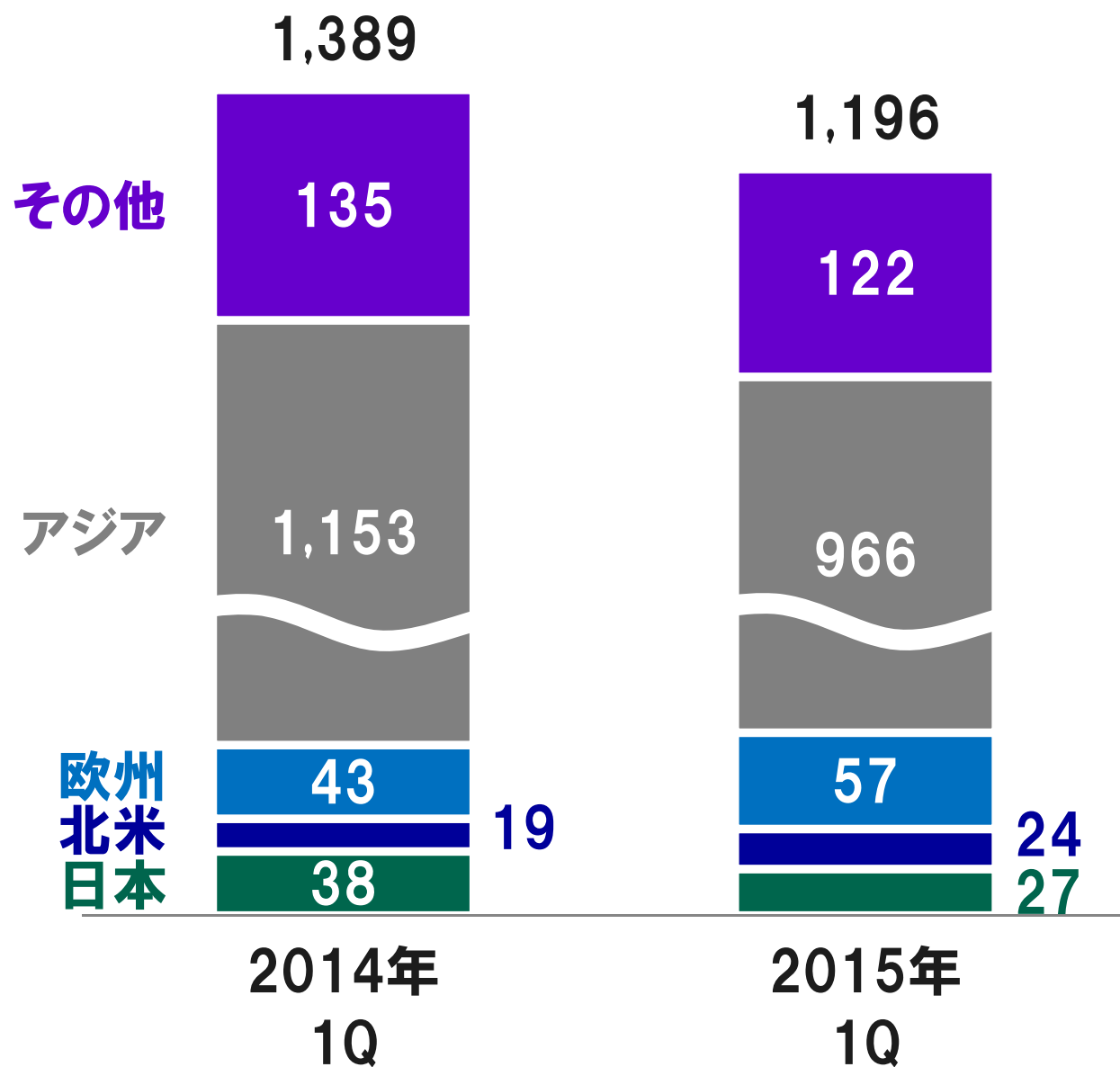
二輪車	1.7	4.1	2.4
マリン	18.8	25.2	6.4
特機	4.0	2.1	△1.9
その他	11.5	12.0	0.5
合計	6.1	9.0	2.9

二輪車販売台数・売上高（1Q）



出荷台数
(千台)

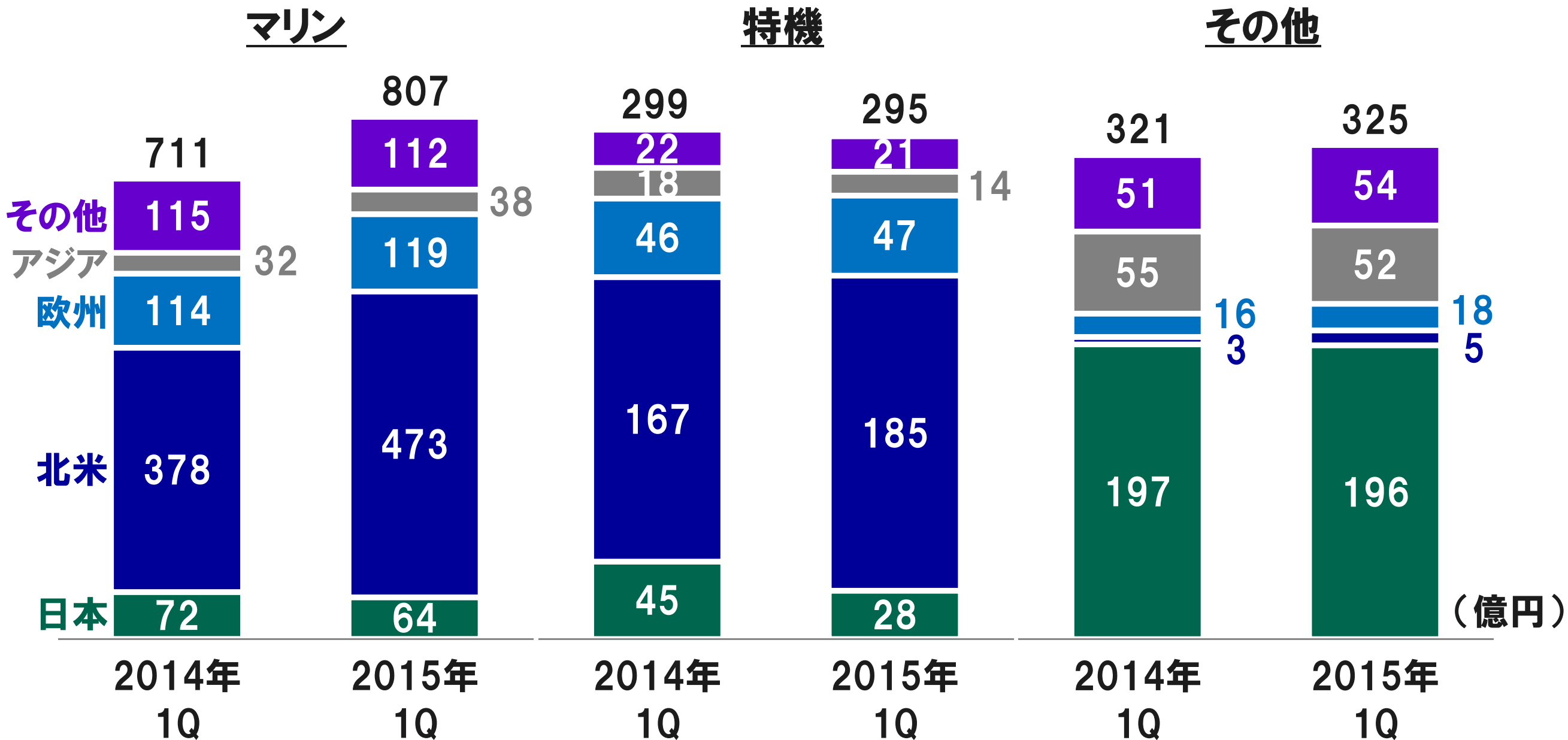
売上高
(億円)



(\$/€) (103/141)

(119/134)

マリン・特機・その他 売上高 (1Q)



(\$/€) (103/141) (119/134)

※ その他: 産業用機械・ロボット含む

為替影響（対前年）

	1Q（3ヶ月）			
	US\$	EURO	その他	合計
本社の輸出入にかかる為替影響	68	△14	△10	44
為替による仕入影響（海外子会社）	0	0	△14	△14
粗利益の換算影響（海外子会社）	22	△5	23	40
販管費の換算影響（海外子会社）	△17	3	△19	△33
営業利益への為替影響	73	△16	△20	37

為替感応度

1円の変動が営業利益
に与える影響額

US\$	EURO
4億円	2億円

設備投資・減価償却費・研究開発費・有利子負債

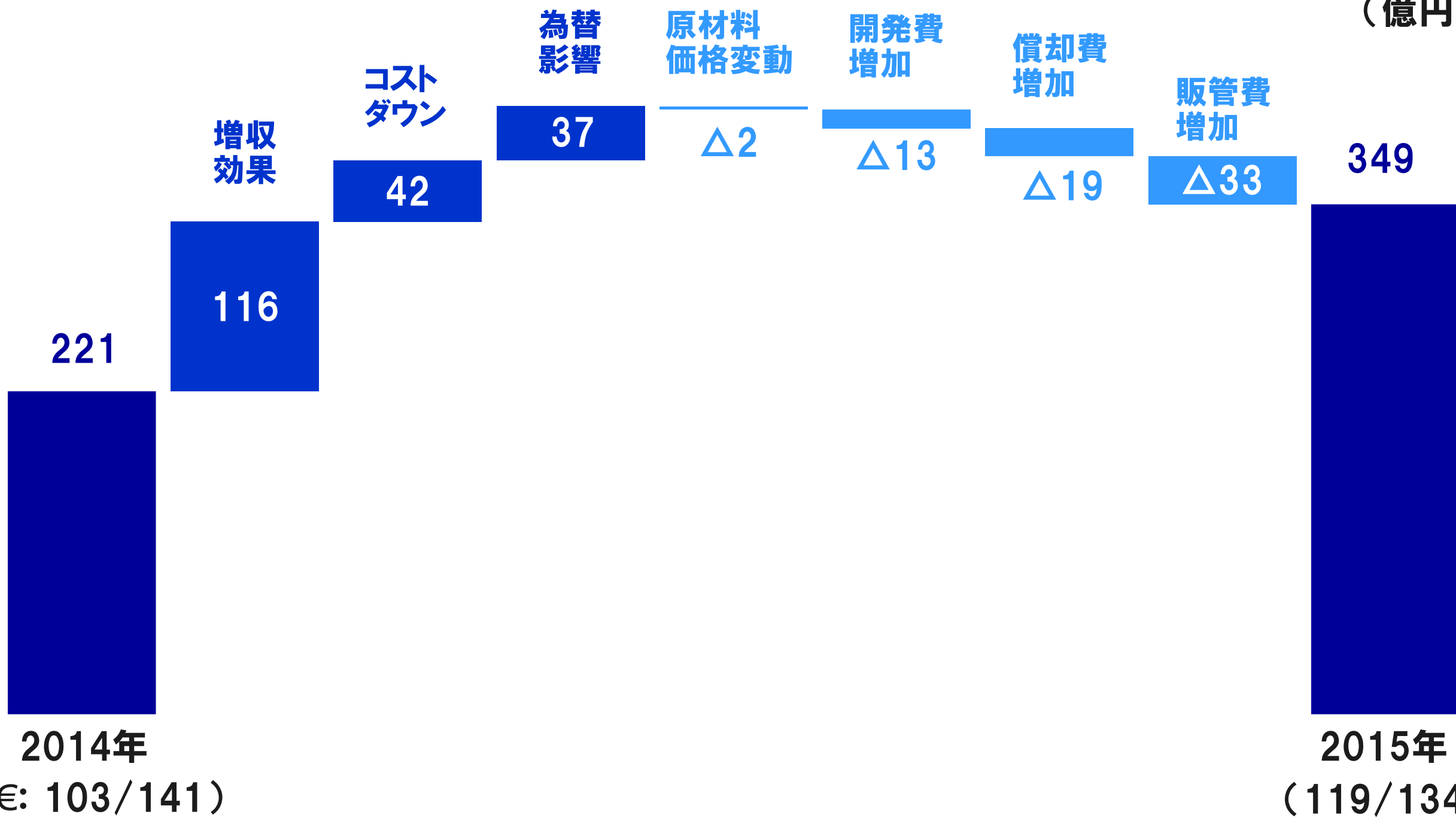
(億円)

	14年1Q 実績	15年1Q 実績
設備投資	114	142
減価償却費	88	106
研究開発費	203	216
有利子負債	4,104	4,314
(うち販売金融分)	1,716	2,141

営業利益変動要因（1Q）



（億円）



2014年
(\$/€: 103/141)

2015年
(119/134)₁₈